

(様式Ⅱ-③)

令和8年度 県立特別支援学校教育課程表

兵庫県立あわじ特別支援学校

本校

分校 分教室 訪問教育

中学部 (聴覚障害)

区分		学年			重複学級Ⅰ			重複学級Ⅱ			
		1	2	3	1	2	3	1	2	3	
各教科	必修教科	国語	140	140	105	140	140	105	56(45)	56(45)	56(45)
		社会	105	105	140	105	105	140	(35)	(35)	(35)
		数学	140	105	140	140	105	140	56(40)	56(40)	56(40)
		理科	105	140	140	105	140	140	(35)	(35)	(35)
		音楽	35	35	35	35	35	35	35	35	35
		美術	35	35	35	35	35	35	70	70	70
		保健体育	105	105	105	70	70	70	35	35	35
		技術(職業)科	70	70	35	70	70	35	(125)	(125)	(125)
		外国語	105	105	105	105	105	105			
	教科	選択教科									
道徳科		35	35	35	35	35	35	(50)	(50)	(50)	
特別活動	学級活動	35	35	35	35	35	35	35	35	35	
自立活動		70	70	70	105	105	105	116(230)	116(230)	116(230)	
各教科等 を 合わせた 指導	遊びの指導										
	日常生活の指導							403	403	403	
	生活単元学習							87	87	87	
	作業学習							70	70	70	
総合的な学習の時間		35	35	35	35	35	35	52	52	52	
年間総授業時数計		1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015	
週当たり授業時数		29	29	29	29	29	29	29	29	29	
始業時刻 8時 50分			終業時刻 14時 05分 15時 00分								
<p>教育課程編成上の留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> この表の授業時数の1単位時間は50分とする。 自主性や社会性を伸ばし、基礎学力とコミュニケーション能力を高めるとともに、将来の自立をめざして基本的な生活習慣及び社会への適応能力の向上を目指した指導の充実を図る。 重複学級Ⅰは、各教科学習を充実させるとともに、自立活動の時間を十分に確保することにより、聴覚障害以外の障害にも対応できるように留意する。重複学級Ⅱは、知的障害の程度に合わせ、各教科学習に重きを置いた課程と日常生活に重きを置いた課程を編成する。 キャリア教育発達段階表を活用し、基礎的スキルを土台に仕事への応用スキル獲得に向けた指導を行う。 											

(様式Ⅱ-③)

令和8年度 県立特別支援学校教育課程表

兵庫県立あわじ特別支援学校

本校

分校 分教室 訪問教育

中学部 (知的障害)

区分		学年			重複学級Ⅰ			重複学級Ⅱ			
		1	2	3	1	2	3	1	2	3	
各教科	必修教科	国語	56(45)	56(45)	56(45)	56(45)	56(45)	56(45)	(40)	(40)	(40)
		社会	(35)	(35)	(35)	(35)	(35)	(35)	(35)	(35)	(35)
		数学	56(40)	56(40)	56(40)	56(40)	56(40)	56(40)	(35)	(35)	(35)
		理科	(35)	(35)	(35)	(35)	(35)	(35)	(25)	(25)	(25)
		音楽	35	35	35	35	35	35	35	35	35
		美術	70	70	70	70	70	70	35	35	35
		保健体育	35	35	35	35	35	35	35	35	35
		技術(職業)家庭	(125)	(125)	(125)	(125)	(125)	(125)	(95)	(95)	(95)
	外国語										
	教科	選択教科									
道徳科		(50)	(50)	(50)	(50)	(50)	(50)	(45)	(45)	(45)	
特別活動	学級活動	35	35	35	35	35	35	35	35	35	
自立活動		116 (230)	116 (230)	116 (230)	116 (230)	116 (230)	116 (230)	333 (215)	333 (215)	333 (215)	
各教科等の指導を合わせた指導	遊びの指導										
	日常生活の指導	403	403	403	403	403	403	368	368	368	
	生活単元学習	87	87	87	87	87	87	87	87	87	
	作業学習	70	70	70	70	70	70	35	35	35	
総合的な学習の時間		52	52	52	52	52	52	52	52	52	
年間総授業時数計		1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015	1015	
週当たり授業時数		29	29	29	29	29	29	29	29	29	
始業時刻 8時 50分			終業時刻 14時 05分 15時 00分								
<p>教育課程編成上の留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> この表の授業時数の1単位時間は50分とする。 自主性や社会性を伸ばし、基礎学力を高めるとともに、将来の自立に向けた基本的な生活習慣及び社会への適応能力の向上を目指した指導の充実を図る。 各教科等の指導にあたっては、生徒の実態に応じた学習集団を編成する等の工夫を行い、指導の効果を高めるよう配慮する。 キャリア教育発達段階表を活用し、基礎的スキルを土台に仕事への応用スキル獲得に向けた指導を行う。 											

(様式Ⅱ-③)

令和8年度 県立特別支援学校教育課程表

兵庫県立あわじ特別支援学校

本校分校分教室

訪問教育

中学部 (知的障害)

区分		学年		1	2	3	重複学級	
							1～3	
各教科	必修教科	国語						
		社会						
		数学						
		理科						
		音楽						(20)
		美術						(20)
		保健体育						
		技術(職業)家庭						
	外国語							
	科	選択教科						
道徳科							(15)	
特別活動	学級活動						(15)	
自立活動							70	
各教科等 を 合わせた 指導	遊びの指導							
	日常生活の指導							
	生活単元学習						70	
	作業学習							
総合的な学習の時間								
年間総授業時数計							140	
週当たり授業時数							4	
始業時刻		10時 00分		終業時刻		12時 00分		
<p>教育課程編成上の留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> この表の授業時数の1単位時間は50分とする。 家庭との連携を深め、生活リズムを確立して健康的な生活を送るとともに、感情や欲求を適切に表現できる感性を育むことを目指した指導の充実を図る。 特別支援学校中学部学習指導要領に基づき、重複障害者に関する教育課程に沿って編成する。 個々の児童の負担過重にならないように配慮する。 								